

教わる楽しさ、教える喜びいっぱいに 草野ミニデイ世代間交流事業



▲ボールの打ち方を教わりながら、一緒に楽しく交流

草野ミニデイ世代間交流事業は7月27日、ふれあいハウス館山で行われ、草野地区のお年寄りと子供たち、その保護者ら40人が、一緒にゲートボールや輪投げを楽しみました。

この日最初に行われたゲートボール競技では、お年寄りたちが子供たちにスティックの持ち方やボールの打ち方を教えながらゲームを進め、子供たちの打ったボールがゲートを通るたびに、周りから大きな歓声と拍手が沸き起こっていました。また、輪投げでは、お年寄りの投げた輪が見事に的に入ると、子供たちは尊敬の眼差しでお年寄りに拍手を送っていました。

同地区では、「ふれあい」をテーマに2月まで芋煮会など様々な交流事業を行う予定とのことです。

このうち、今年4月にオープンした「野菜直売所みちくさ」(代表草野生産組合本田八郎さん)では、県道を通行中の夫婦や家族連れ、また地元の主婦などが次々に店を訪れ、

普段より10円から50円値引きされた野菜や卵などを買って求めていました。また、みちくさでは期間中、先着100人に野菜1品サービスを行っており、いんげんやプチトマトなどの旬の野菜をもらった買い物客らは、うれしい特典に顔をほころばせていました。



▲大勢のお客さんでにぎわいました。
(写真は「みちくさ」店内)

みんなのひろば

ここはみなさんが主役のひろばです。

身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場企画室 TEL42-1613

今後の販売にはずみ

村内6箇所で直売所まつり

7月26日、27日の2日間、村内の直売所6箇所で一斉に直売所まつりが行われ、野菜や花などを買い求める人たちが賑わ

いました。直売所まつりを行ったのは、二枚橋直売所、前田ふれあい茶屋、館ノ菜(白石)、市沢園芸(深谷)、直売所よつてぐべ(深谷)、直売所みちくさ(草野)の6箇所。

「バランス」と「目的」大切に

100歳目指していきいきセミナー

7月17日、いきいきいたてセミナーが公民館で行われ、高齢者70人が体操による健康法と高齢者のボランティア活動について学びました。

今年度第2回目の開催となった今回、午前中はニットボー・スポーツ・ルネサンス福島（福島市）のトレーナー佐々木恵さんを講師に招き、

「100歳を目指して楽しく体操」をテーマに講座が行われました。

講座の中で佐々木さんは、参加者に片足を上げてバランスをとる体操をさせながら、高齢化とともに失う体のバランスについて実際に体感させ、バランスの大切さについて話をしていました。

午後は東北文化学園大学教授大内英明先生を講師に「高齢者のボランティア活動について」を演題に講演が行われ、参加者らは「何を目的に100歳まで生きるか」というお話に真剣に聞き入っていました。

第2分団第4部(比曽)が村内火消しNo.1 村ポンプ操法大会

第6回飯館村消防団消防操法競技大会は、7月6日に飯櫃の村民グラウンドで行われ、団員らが日頃の訓練の成果を競いました。

今大会に出場したのは、ポンプ車操法の部に1チーム、小型ポンプ操法に10チーム。いずれも第2分団からの出場となりました。このうち、ポンプ車操法の部は機動部（飯櫃町）1チームのみの参加だったことから、競技は行わず操法の披露を行い、小型ポンプ操法の部で競

技が行われました。

本年より消防操法競技大会要領が改正され、水を出す操法となりますが、今回は水を出さないで水出し操法に準じた競技を実施しました。

各チームとも6月からの約1ヶ月間、毎夜訓練に励んだ成果を発揮し、きびきびと操法を行っていました。

結果は次のとおり。

(敬称略)

優勝 第2分団第4部

(比曽) ▽指揮者石川輝彦▽1番員佐藤正男▽2

番員菅野広▽3番員佐藤幸治▽補充員鈴木勝幸

準優勝 第2分団第5部

(長泥) ▽指揮者嶋原正

▽1番員高橋亮一▽2番

員高橋由守▽3番員高野

幸市▽補充員杉下浩章

第3位 第2分団第1部

(前田・八和木) ▽指揮

者渡辺武志▽1番員小林

幸一▽2番員森永栄隆▽

3番員高橋美文▽補充員

佐野裕



▲バランスをとる体操。目をつぶってバランスを維持できますか？



▲大会のようす